

2021.Sep.

みんなで作る、未来へつなぐ。あふれる笑顔、びらとり。

No.707



広報びらとり 9

Biratori Town Public Relations Magazine



夏の花火大会 (8月14日)
びらとり奉納花火実行委員会



ご長寿の皆さん

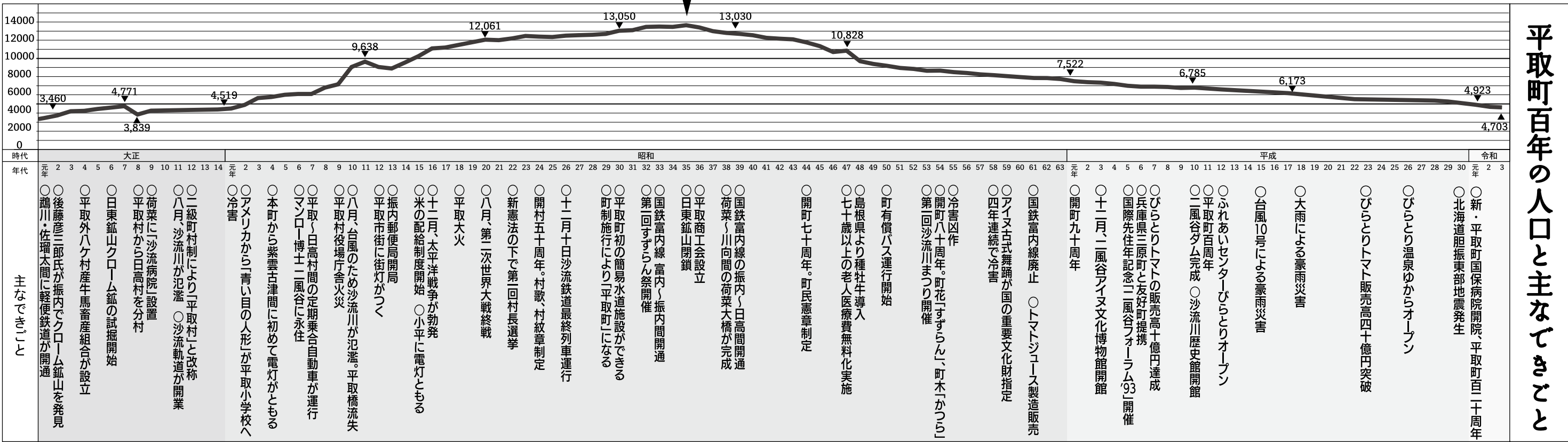
おめでとうございます

94歳																	95歳				96歳				97歳							
大正 15・昭和 2 年生																	大正 14・15 年生				大正 13・14 年生				大正 12・13 年生							
前平	鹿糠	貝澤	大西	橘	中澤	表谷	横川	水口	井内	松島	佐藤	藤澤	作田	南	高橋	橘	石持	貝澤	山田	橋本	楠木	高橋	沼田	田中	高野	山岸	山口	高橋	山田	櫛田	貝澤	原田
なつゑ	ツヤ	ハツエ	春雄	フミ	三二子	美智子	フジ	直	清夫	初乃	キミ	トヨ	シズエ	さだ子	キクエ	武士	静子	セツ子	不二夫	秀子	ツヤ	利子	奈美子	榮	ちゑの	雅子	治久	ミヨ	哲雄	みよの	さよ	留一
岩知志	荷菜	二風谷	貫気別	去場	荷負	本町	本町	旭	本町	荷菜	振内町	本町	荷菜	振内町	川向	去場	旭	紫雲古津	長知内	荷菜	去場	本町	振内町	振内町	紫雲古津	本町	本町	川向	本町	貫気別	二風谷	本町

98歳							99歳			100歳			102歳
大正 11・12 年生							大正 11 年生			大正 9・10 年生			大正 8 年生
米田	成田	松原	田邊	佐藤	落合	中村	山崎	松原	村上	野村	佐藤	荒木	池本
フミ	経子	ハルノ	静雄	重美	あさゑ	きよの	弘子	喜美	ヤスエ	さかゑ	トメノ	冬治	操
荷	振内町	二風谷	振内町	振内町	去	幌毛志	荷	岩知志	旭	幌毛志	貫気別	本町	本町
菜					場		菜						

※令和 3 年 9 月 1 日現在に平取町に住む 90 歳以上の人数 男性 41 人 女性 94 人 計 135 人のうち、94 歳以上のご長寿の方を紹介させていただきます（敬称略）

大正時代以降のびらとりの歴史をふりかえってみましょう



第52回 チプサンケ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年引き続き、縮小・短縮型となった第52回チプサンケが8月22日(日)に平取町二風谷で実施されました。当初、「中止」も検討されたチプサンケですが、50年以上にわたる伝統的行事を何とか継承したいという思いと、次の時代を担う若者たちに儀礼、儀式、そして丸木舟を操る技術を修得してもらうため、関係者のみだけでもチプサンケを実施するということになりました。



毎年、チプサンケの参加を楽しみにしている方々には、誌面を通じて当日の様子をお伝えしたいと思います。また、次年度こそは通常の状態に戻り、盛大に皆さまとともにチプサンケが開催されることを祈念します。



当日は、午前10時から萱野茂二風谷アイヌ資料館敷地内にある「縁結び石」の前に設置された祭壇でカムイノミが始まりました。その後、二風谷コタン内のトゥベサンチセに移動してアペヘコテカムイノミ(火の神への祈り)、チプ(舟おろし)の神への祈り、チセコロカムイノミ(家を守る神への祈り)、ポロシルンカムイノミ(幌尻岳の神への祈り)、ヌサコロカムイノミ(屋外祭壇の神への祈り)、チプカツケマツアノミ(舟の神への祈り)、チプサンケワツカウシカムイノミ(舟おろし水の神への祈り)、シランバカムイノミ(森の神への祈り)というようにそれぞれの神にお祈りを行いました。チセ内でのカムイノミ



沙流川 — 水質が最も良好な河川に —



沙流川 (写真: 室蘭開発建設部提供)

国土交通省では毎年7月の河川愛護月間に、全国一級河川の水質調査結果を公表しています。令和2年の平均的な水質(BOD値)が最も良好な河川として、全国から18河川が選ばれましたが、そのうち北海道内一級河川では後志利別川(2年連続)・尻別川(2年ぶり)・沙流川(2年ぶり)の3河川が公表されました。

※BODとは、「生物化学的酸素要求量」



紫雲古津 (自治会生活環境整備部)



分譲地公園



生活館前

(佐藤澄子さま)



自宅前



ガーデンハウス前

(杉岡良子さま)

豊 糠 (自治会)



とよぬか山荘前

小 平 (刈屋栄子さま)



自宅前

例年、平取町自治振興会が主催している「花美飾人」(手作り花だん)を募集したところ、今年も各自治会、個人から応募があり、それぞれの地区できれいな花だんを作っていました。

いつもの年でしたら、町内外の花だん見学会なども催されますが、今年は新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言などから、なかなか写真展示会の開催も不確定なため、広報誌を利用して「花美飾人」をご披露します。

次年度は、さらに多くの皆さまにご参加いただけますようお待ちしております。

花はな

美び

飾しよく

人にな

手作り花だん

芽 生 (自治会女性部)



芽生生活館

二風谷 (自治会)



二風谷コタン

貫気別 (自治会)

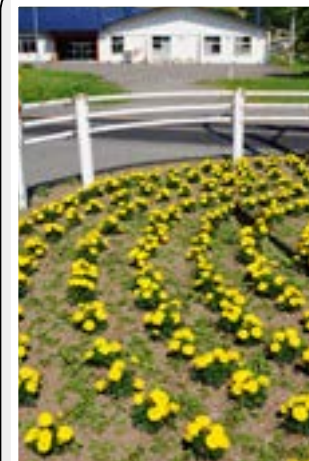


旧貫気別診療所前



貫気別支所前

荷 負 (自治会)



信号前



郵便局前



駐在所前

「仕事」を学ぶ

8月3日（火）～6日（金）にかけて、平取高校1・2年生の生徒34名が町内外の事業所等の協力をいただき、職業についての理解を深める体験学習（インターンシップ）を行いました。

インターンシップを受け入れた事業所は、平取町役場、平取町中央公民館、町立図書館、町立二風谷アイヌ文化博物館・沙流川歴史館、平取町アイヌ工芸伝承館ウレシバ、荷葉へき地保育所、いこい食堂、株式会社小林組、ホテル駿、びらとり温泉ゆから、みんなの歯科クリニックのほか、門別警察署もありました。

生徒たちは事前の電話連絡から、実習、お礼状作成・まとめまで、一連の学習を取り組みました。



いこい食堂



沙流川歴史館



ホテル駿



みんなの歯科クリニック



平取町アイヌ伝承工芸館ウレシバ



町立図書館



平取町中央公民館



平取町アイヌ伝承工芸館ウレシバ
（アットウシの糸づくりも体験しました）



平取町役場まちづくり課



平取町役場（広報折込作業）



取材の仕方、写真の撮り方も学びました。上の写真、私が撮った写真です。

平取町役場で体験された生徒さんたちからは、次の質問を受け、回答させていただきました。

Q 働く中で一番大切だと思うことは何ですか？
A 「住民のために働く」ということを忘れないことです。

Q やりがいを感じる時はいつですか？
A 多くの人から好評をもらった時、喜ばれている時。

Q 平取町役場のいいところはどこですか？
A 住民の話をしっかりと聞いているところ。「協働」を意識しているところ。

Q なぜ、役場で働こうと思ったんですか？
A 多くの人から好評をもらい、やりがいを感じるから。

Q 平取町の課題は何だと思いますか？
A お金がないこと。人口が減少していること。

Q 高卒と大卒で給料以外に変わることはありますか？
A 大学時代のいろいろな経験（アルバイトなど）が役に立つこともあります。

平取町役場でインターンシップを受けられた生徒さんの感想の一部を紹介します。

○いつも自分たちが読んでいる「まちだより」がどのようなように作られているか知ることができました。チラシの折り込みなど、「速く・正確に」という言葉はまさにこの作業だと思いました。

○役場の仕事は、町民には見えにくいけど、いろいろなことが行われていると感じ、一生懸命働くことのできる役場の仕事に魅力を感じました。

○バイオマスセンターの仕組みや活かし方など、自分たちの知らなかったことを見て、知ることができました。

○平取町の課題を知り、自分たちでできることは限りがあるが、PRしていきたいような活動を考え、実行したいと思いました。

○今まで知らなかった平取町のことを知ることができました。

○非常食のレポートを作るときにパソコンでエクセルやワードを使ったので、パソコンの操作は役場では本当に重要なんだと思いました。

「防災メール」登録キャンペーン 当選おめでとうございます



平取町では、全国瞬時警報システム（Jアラート）や地域の防災情報などを迅速に伝えるため「平取町防災情報メール」による情報伝達手段の強化に取り組んでいます。

そこで7月末まで防災メール町内登録者に対して、防災備蓄品が当たるキャンペーンを実施したところ、新たに多くの町民の方に防災メールを登録していただくことができました。

抽選は、役場職員や企業登録を除き、抽選アプリにて8月2日（月）に実施しました。抽選対象者はこれまでの登録者全てを対象に行い、その結果、5名の方が当選され、本人に防災メールでお知らせしたところでした。

当選者への賞品をお渡しする際は、平取町役場でインターンシップ中の平取高校生にもお手伝いいただき、防災備蓄品を手渡していただきました。

6/23

寄付に感謝

有限会社福澤設備工業（振内町）代表取締役の福澤肇氏より「町内の子供たちのために役だててください」と申出があり、町教育委員会庄野教育長へ50万円の寄附をいただきました。福澤氏のご厚意に感謝し、今後、子ども達の教育活動に活用させていただきます。



7/26

防犯運動パレード

令和3年度平取町防犯運動車両パレードの出発式が7月26日（月）に役場庁舎前で行われました。平取町防犯協会連絡協議会の小林会長、ご来賓として遠藤町長、門別警察署刑事生活安全課の薄井課長からごあいさつをいただいた後、防犯意識の高揚を図るため、各地区防犯協会等の車両により町内パレードが行われました。



ニシパランチ
保育所

&

子どもクッキング教室
inヘルシー食育推進事業

平取町の食育推進事業である「ニシパランチ保育所」事業が7月20日（火）に実施されました。この事業は毎年夏と冬、年2回町内常設・へき地保育所6カ所の児童を対象に、地域でとれた食材を給食に活用し、食を通じて地場産品への関心を深めてもらうとともに、産地のみえる安心安全な食材を食すること子どもたちの健全な成長を促すことを目的に実施しています。夏の実施は例年、小学校と保育所、同日実施で平取高校トマトクラブが考案したメニューを給食として実施しています。今年は、平取トマトの旨味がぎゅっと詰まった「トマトチゲ」を、町内の子どもたちが一斉に給食として試食しました。へき地保育所の児童については、同日、おやつの時間にトマトアイスを食べました。常設保育所で例年実施している、高校生・関係者との試食会は、昨年・今年とコロナ禍のため叶いません。



小学4年生から中学生を対象にした「子どもクッキング教室」は、6月29日（火）（小学生のみ）、7月29日（木）（小学生のみ）、8月6日（金）（中学生のみ）、8月12日（木）（小中合同）にふれあいセンターびらとりを会場に、健康で元気になるお弁当づく

8/4

びらとり馬の絵コンテスト表彰式

4月30日（金）から6月24日（木）にかけて、平取町内の小学生から応募いただいた第5回「びらとり馬の絵コンテスト」の入賞者が決定し、表彰式が8月4日（水）に日高町の門別競馬場で開催されました。

このコンテストは、子どもたちが馬の絵の制作を通じて馬への親しみをもち、馬産地としての文化に触れてもらうことを目的に平取町軽種馬生産振興会（船越伸也会長）が2017年から主催し、平取町、平取町教育委員会、びらとり農業協同組合、日高軽種馬農業協同組合、ホッカイドウ競馬が後援して実施されています。今年は応募作品63点の中から、同振興会会長賞など4点と優良賞6点が次のとおり選ばれました。

おめでとうございます。また、当日は、門別競馬場でホッカイドウ競馬「びらとりDAY」が開催され、終日、平取町にちなんだ冠レースが行われました。さらに、メインレースのびらとり町長杯「平取すずらん」特別のファンファーレを平取中学校の吹奏楽部の皆さんが演奏し、レースをさらに盛り上げてくれました。

平取町軽種馬生産振興会長賞

「親子の馬」

福澤 ことりさん
（振内小学校 6年生）

平取町長賞

「親子の馬」

相田 琴音さん
（平取小学校 6年生）

平取町教育長賞

「歩き続ける馬」

川上 莉子さん
（振内小学校 5年生）

JAびらとり賞

「うまがはいっているよ」
太田 龍太さん
（振内小学校 1年生）

優良賞

「ハート型の子馬」
藤本 望愛さん
（紫雲古津小学校 1年生）
「走る馬」
田島 杏樹さん
（紫雲古津小学校 4年生）
「馬の親子」
福嶋 美月さん
（平取小学校 2年生）
「まつぎさんのうま」
貝澤 斗菜さん
（二風谷小学校 1年生）
「うまとにじ」
木村日向子さん
（貴気別小学校 1年生）
「野原を走る馬」
木村應太さん
（貴気別小学校 4年生）



り”を行いました。健康（病気の予防・改善）で元氣（栄養バランスのとれた）な身体を保つためには、主食3・主菜2・副菜1の割合でご飯とおかずを詰めていくことで、自然に食事の適正量や栄養バランスが整うことを子どもたちが身が実習を通して学びました。また、野菜がしっかりと摂れるおかずや冷めてもおいしいおかず、普段お家でよく食べている卵焼きなど、子どもたち一人ひとりが、我が家のお弁当を思い浮かべながら、日本の伝統工芸品である曲げわっぱのお弁当箱を使用して、お弁当作りを楽しみながら学びました。

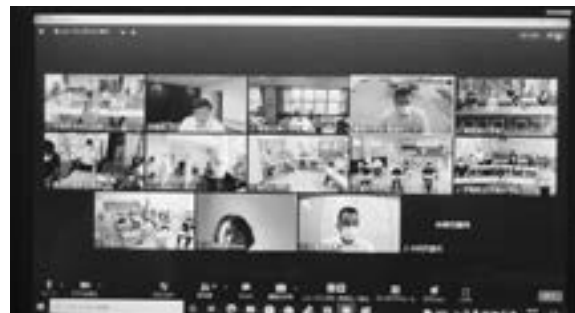
教育委員会からのお知らせ

平取町地域学校協働セミナーを開催

7月29日（木）、今年度2回目となる町教委主催のコミュニティ・スクールに関する研修会が中央公民館を拠点として、各町立学校7校と豊浦町教育委員会をオンラインで結んで開催されました。

当セミナーには、町立学校教員や地域学校協働本部委員、教育委員等61名が参加し、平取町のコミュニティ・スクールの推進状況や豊浦町の事例などからコミュニティ・スクールの有効性について理解を深めました。また、各校会場においてディスカッションを行い、地域と学校のつながりの強化について、議論を深めました。教員からは、「平取町の地域の方が学校に関心を持ってくれていることがうれし」「学校からも地域へ向けてアプローチをしていくことが重要」などといった意見が出されました。

教育委員会としては、今後ますます地域と学校のつながりを強め、平取町の子どもたちが地域の方とのつながりを深め、故郷を愛する



心を育むことができないよう推進していきたくと考えています。

平取町コミュニティ・スクールレター 地域と学校、びらとりのみらい



平取中学校

～地域の方々とつながりをたいせつにしています～



平取中学校では、「総合的な学習の時間」のテーマを『「生き方を考える」』と平取と白老・札幌・東北とのつながりから『次代の平取』を担う人を育てる」としています。その中で、例年ふるさと平取町の特色の1つであるアイヌ文化の体験学習に取り組み、地域への理解を深めています。

今年度も、各学年、地域の方々と講師に引き、アイヌ伝統のものをづくりを体験する活動を行いました。

- ・1年生：アイヌの刺繍を施した布製コースターづくり
- ・2年生：アイヌ工芸（木彫り）を生かしたコースターづくり
- ・3年生：アットウシ織を使ったミサンガづくり（写真）

新型コロナウイルスの影響で、学校の交流の場面を持ちづらい昨今ですが、これまでもできることを探りながら、地域の方々とつながりを大切に、平取を愛し誇る気持ちを育んでいきたいと考えています。

二風谷小学校



～小規模校ならではのCSを～

今年度、二風谷小学校の学校運営協議会を2回開催しました。まず、学校長から今年度の「二風谷小学校学校経営」について説明しました。その後、熟議では、学校・地域の現在の様子や課題、これからの二風谷について議論をしました。CS委員の方々からは、「小規模校ならではの教育のメリット・デメリット」や「ICT教育」「自然環境を生かした教育」「地域を活性化させるための産業の発展」等、様々な観点からの意見が交わされ、深く熱い議論がなされました。学校としても、とても参考となる意見ばかりでした。第3回目は、1月下旬に行う予定で、保護者・児童・教職員に実施した「学校評価」について議論し、今後の学校と地域の協働についての方向性を示していく予定です。

9/1

防災の日



9月1日は「防災の日」です。当町では、北海道一斉の一般参加型防災訓練「北海道シェイクアウト」が午前10時に実施されるのに合わせ、「推定震度7の地震が日高西部で発生した」という訓練を行いました。また、全国瞬時警報システム（Jアラート）や地域の防災情報を迅速に伝えるための「平取町防災情報メール」も活用し、防災メールの登録者から安否状況の回答をいただく確認作業も行いました。

9/2

永野曜一個展 ～沙流川アート館～



現在、由仁町に転居した永野曜一氏が、転居前の札幌時代に沙流川アート館を利用していた縁で、9月2日（木）から5日（日）まで個展を開催しました。

「沙流川アート館は札幌から近く、ギャラリーもあり、アトリエも利用できる。そして、なによりも管理を兼ねて常駐している児玉美和子さんの幅広いネットワークが魅力的」と語り、閑静なロケーションにも魅せられて6年間利用して描き上げた油彩を展示していただきました。

地域おこし協力隊（農業支援員） 登口真理の活動日誌



【8月】
31日（火）

あるハウスの1日の収穫量です（右写真）。ずっと天気が悪く、少ししか穫れませんでした。最近ようやく好天が続き、収穫量がまた増えてきました。



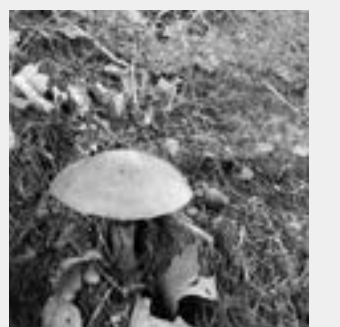
【9月】
2日（木）

5月に植えた稲の苗。あっという間に、こんなに伸びました。もう少しで刈り取りです。



【9月】
3日（金）

うちの畑の敷地内にて。落葉きのこが出始めました。これを食べると、「もう秋だなあ」と実感します。



教育委員会からのお知らせ

「平小見守り隊」が活動しています

平取小学校では、2学期から子どもたちが、より安心・安全な学習を行うことができるよう、地域の方が応援に来てくれています。

地域の方は「プールサイドから元気に学習する子どもたちを見守り、成長していく様子を見るとうれしくなります」と話されていました。また、登校時の見守りでは、お願いした日にちよりも延長して活動してくれるなど、あたたかな支援の輪が広がっています。



木工教室～木材を使って自由につくろう～

夏休みに手づくりの良き、面白さを知ってもらうことを目的とした、子ども公民館講座「木工教室」木材を使って自由につくろう」を8月11日（水）に開催し、1、3年生の18名が参加しました。

三角や四角、細長い物など、さまざまな形の木材を使い、自由な発想で車や船、家や小物入れなど作りました。子どもたちは木工用ボンドで材料をくっつけるのに苦戦しながらも、「作るものを考えたり、くっつけたりするのが楽しかった」、「自分が満足する作品ができた」という感想が寄せられ、完成した作品を大事に持ち帰っていました。



わくわく自然体験スクール 《暑さを吹き飛ばせ！～川遊び～》

8月4日（水）、仁世宇川周辺で小学4年生から6年生を対象とした「わくわく自然体験スクール」を実施し、14名が参加しました。

はじめに仲間づくりを目的とした課題解決型のウォークラリーを行い、グループで協力しながら森のビンゴを完成させました。つぎに、釣り体験で釣ったヤマメのホイル焼きにチャレンジし、ニセウ園のから揚げと一緒に味わいました。メインの川遊びでは、ライフジャケットやヘルメットの着用の必要性や川の流れ方など、川で遊ぶ際の注意点を学んだり、ドジョウなどの魚を捕まえていました。また、



子どもたちと関わるのが好きなALTのディナ先生とディブ先生も一緒に活動し、参加した子どもたちは開放的な気持ちから英語を使ってコミュニケーションするなど、さまざまな体験活動を行うことができました。

連日猛暑が続く、この日も32度を超えていましたが、自然の中で五感を使って元気に活動する子どもたちの姿がありました。参加した子のアンケートからは、「夏休みにどこにも行けなかったから、友達と川遊びができてよかった」、「みんなと仲良く遊ぶことができて楽しかった」という感想があり、夏休みの楽しい思い出となりました。



～小中学生登山～

北日高岳の頂をめざして

8月6日（金）、小学4～6年生と中学生を対象とした「小中学生登山」を北日高岳（日高町、標高751m）で行い、4名の小中学生と4名の引率者で山頂をめざしました。

開催することができました。当日は気温も高く、日差しが強い中での登山となりました。ため、こまめに休憩を取り、水分を補給しながら約2時間かけて無事に到着することができました。最後まで天候が崩れることが無かったため、山頂からの景色を堪能することができました。

もできました。少し涼しい山頂でお弁当を食べた後の下山では、いくなり約1時間半で下山することができました。登頂者には後日、平取町民体育館より登山証明書が贈られました。



中体連柔道全国大会出場

8/24

平取中学校3年生の木村結さんが、全国中学校体育大会柔道大会に出場しました。

北海道大会では、初戦をゴールデンスコアで優勢勝ち、その後の試合は全て試合時間1分以内に一本を取る圧巻の柔道で見事に優勝し、全国大会への出場を教育委員会に報告しました（写真左上）。また、全国大会出発前には遠藤町長も自宅に駆け付け（写真右下）、結さんと健闘を誓い合いましたが、結果は惜しくも全国優勝を果たした選手に3回戦で敗れ、ベスト8まであと一歩というところで止まりました。今後の更なる活躍が期待されます。



図書館へいこう

○開館時間 火～金曜日 9:30 ～ 18:00
土・日曜日 9:30 ～ 17:00

○休館日 月曜日・祝日
※月曜日が祝日の場合は、その翌日も休館



新着図書

【小説・エッセイ】

『夜ごとの才女』／赤川次郎
『みとりねこ』／有川ひろ
『バスクル新宿』／大崎梢
『結 妹背山婦女庭訓波模様』／大島真寿美
『とにもかくにもごはん』／小野寺史宜
『やさしい猫』／中島京子
『疼くひと』／松井久子
『陰陽師 水龍ノ巻』／夢枕獏
『さだの辞書』／さだまさし
『九十八歳。戦いやまず日は暮れず』／佐藤愛子
『ごきげんな散歩道』／森沢明夫

【児童書】

『アニメおしりたんてい大じてん』／ポプラ社
『お仕事図鑑 300』／16歳の仕事塾
『ふしぎ! 光る生きもの大図鑑』／近江谷克裕
『介助犬チェリーのパピーウォーカー』／山口理

【医学・社会・その他】

『ウルトラ図解双極性障害』／野村総一郎
『そのふるえ・イップス心因性ではありません』／平孝臣
『その気遣い、むしろ無礼になってます!』／三上ナナエ
『障害のある子が受けられる支援のすべて』／和枝福祉会
『北海道・北東北の縄文遺跡群を旅するガイド』／昭文社
『お菓子の箱だけで作るすごい空箱工作』／はるきる
『まるごとレモン ベストレシピBOOK』／河井美歩

【絵本】

『とんとんトマトちゃん』／きらけいぞう // 作
スリー・ディ // 絵
『宿題ファイター』／よしなが こうたく
『きんたろうようちえん』／やぎ たみこ
『だいじだいじどーこだ?』／えんみ さきこ作
かわはら みずまる絵

※ 図書ワゴン運行予定 ※

10月7日(木)
【振内地区】10:00～12:00 山の駅ほろしり館
【貫気別地区】14:00～16:00 貫気別生活館
■ 貸出期間は次回の巡回日までになります。
■ 毎月第一木曜日に運行します。

図書館カレンダー

10月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

■ は休館日です

おすすめ紹介



『映画すみっコぐらしとびだす絵本とひみつのコ』
(サンエックス原作、角田貴志・脚本、芳野詩子・文／角川つばさ文庫)

同名アニメ映画の小説化。文字が大きくふりがなつきなので、小学生中学年からおすすめします。

仲良しのすみっコたちは、みんなで喫茶店に行きました。ふしぎな絵本の中にすいこまれ、そこで出会ったのは「ひよこ?」。ひよこ?の仲間を探しに、絵本の中の童話の物語を行ったり来たり。大冒険が始まります。

オンライン予約ができます!

下のQRコードを読み込んでください。ログインパスワードは図書館のカウンターで発行しています。

【お問い合わせ】 平取町立図書館

電話 01457-4-6666
FAX 01457-4-6871
メール risu2@guitar.ocn.ne.jp



すこやかだより

保健福祉課からの
お知らせ

コロナ禍における高齢者の見守りについて



新型コロナウイルス感染症拡大により、外出自粛を余儀なくされるなか、高齢者の社会的孤立が深刻化し、精神的・身体的機能の低下により介護リスクを高める可能性があります。

地域のみなさんが普段の生活のなかで、高齢者の様子の变化に気づき関係機関へ連絡すること、早期発見・早期対応(サービス)につながり、最悪の事態(孤独死など)を防ぐことができます。

そこで、高齢者の変化に気づく視点についてご紹介します。

変化に気づく視点

認知症の可能性のサイン



- ◇髪や服装が乱れている。
- ◇夏も冬も同じ服を着ている。
- ◇長期間、風呂に入っていない様子が見られる。
- ◇今まで挨拶していたのにしなくなった。
- ◇表情が硬い。
- ◇話がかみ合わなくなった。
- ◇急に話をしなくなった。
- ◇一方的に自分の事ばかり話す。
- ◇同じ話を何度も繰り返すようになった。
- ◇暴言を吐くなど、性格が変わった。
- ◇お店などで、支払いができなくなった。
- ◇頻繁に近所を歩いている。
- ◇いつもと違うゴミの出し方をしている。



体調不良の可能性のサイン



- ◇急に顔色が悪くなった。
- ◇最近痩せてきた。
- ◇家事や買い物がつらくなったと本人が話していた。
- ◇ここ最近、姿をみかけなくなった。
- ◇転倒、ケガ、事故にあった。
- ◇救急車を呼ぶ回数が増えた。

家の中で倒れている可能性のサイン

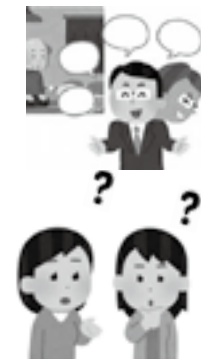


- ◇昼間でも電気が点いたままになっている。
- ◇玄関に新聞や未開封の郵便物がたまっている。
- ◇部屋から悪臭がする。
- ◇何日も同じ洗濯物が干したままになっている。
- ◇長い間、顔を見掛けない。

虐待の可能性のサイン

- ◇家から怒鳴り声が聞こえる。
- ◇身体に不自然なアザがある。
- ◇寒い日や暑い日に長時間家の外にいる。
- ◇訪問しても中に入れない。

消費者被害の可能性のサイン



- ◇最近知らない人が出入りしている。
- ◇生活費が不足し、お金に困っている様子がある。

地域包括支援センターは、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で、安心して生活を送られるよう、支援を行う総合相談窓口です。お気づきの事がありましたら、地域包括支援センターへご連絡下さい。

☎2・3700



沙流川アート館

平成3年3月、川向小学校が閉校。その後まもなく、地域芸術文化活動の拠点として活用するため、「沙流川アート館」に改修。現在は、年4～5回の展覧会が継続的に開催されている。

檜の実吟社 俳句

生かされてあの日のニュース原爆忌
西瓜割見事一太刀手をたたく
コロナ禍のストレス籠めてスイカ割り
夏行くやそこらこころに爪の跡
山暮らしハエ取りリボン必需品
嫁姑額に納まり夏座敷
熱帯夜寝返りばかり寝不足なり
いっぺんは登ってみたい雲の峰
雲海にしばし見とれて夕涼み
里芋の歯に水滴の遊ぶ朝
冷やかしの声が飛び交う西瓜割
長生きに友の訃淋し晩夏かな

井内 青風
内海 綾子
遠藤 紫光
川上 重子
熊谷 厚子
柴田 紫梢
千葉 俊子
長野 新一
道政 サツ子
山崎 喜峰
吉野 千佳女
渡辺 正子



まちの人口と世帯数

(前月比)

人口	4,703	人 (+ 1人)
男	2,302	人 (- 1人)
女	2,401	人 (+ 2人)
世帯数	2,448	世帯 (- 2世帯)

※8月末現在の住民基本台帳による

- 平取町役場 総務課(代表) ☎ 2-2221
- まちづくり課 ☎ 2-2222
- アイヌ施策推進課 ☎ 2-2341
- 観光商工課 ☎ 3-7703
- 産業課 ☎ 2-2223
- 農業委員会・土地改良区 ☎ 2-2695
- 税務課 ☎ 2-2224
- 出納室 ☎ 2-2225
- 建設水道課 ☎ 2-2226
- 議会事務局 ☎ 2-2227
- ふれあいセンターびらとり ☎ 4-6111
- 町民課 ☎ 4-6113
- 保健福祉課 保健推進係・福祉係 ☎ 4-6112
- 介護支援係・介護保険係 ☎ 4-6114
- 児童館 ☎ 2-3026
- 子ども発達支援センター ☎ 2-3400
- 地域包括支援センター「ほほえみ」 ☎ 2-3700

- 平取町教育委員会 生涯学習課 ☎ 2-2619
- 中央公民館 ☎ 2-2619
- 町民体育館 ☎ 2-2749
- 二風谷アイヌ文化博物館 ☎ 2-2892
- 沙流川歴史館 ☎ 2-4085
- 図書館 ☎ 4-6666
- 役場振内支所 ☎ 3-3211
- 役場貫気別支所 ☎ 5-5204
- 平取町国民健康保険病院 ☎ 2-2201
- 平取町社会福祉協議会 ☎ 4-2267
- 平取町外2町衛生施設組合 ☎ 2-2024
- 平取消防署 ☎ 2-2361



ホームページ QR コード